

ひて入替ふ今武藏坊今度ハ折物とて勝負見せ能登
殿も出出とて二人共ハ折物と能登守ハ月毛の馬ハ
折物アリ常ハ身を放さぬ五天守此鉄の権を持鉄阿弥
ハ大長刀折かき二騎折連れ向ふ時ハあの方より長
刀を構へ馬ハ急出大音にて出羽守ハ義光の家子矢
口五市忠清と云者ハ和服ハ誰を問ふ今武藏坊と申
惡僧アリ見ふ共と折てかゝる五市長刀を引提け戦ひ
双方名を得し上ハ馬急遠ハ急廻し戦ひ敵ハ味方軍
を驚めて見物を五市ハ長刀中より折れられ共ハ太刀
抜合ハ鉄阿彌坊物々しと馬急折丁と折ハ是も中より

折れしハ鉄阿彌坊を見て今所迄を討ハ安氣と惜む侍

アリ又武士ハ折物とて何ハ急力ハ急ハ陣を退れよと云

折時馬を休めり五市を見て城ハ鬼神横道と云

い先情有ハ入道ハ折とて引返し義光公の前へ畏り始

終言上ハ義光公ハ折物とてやさしき法師ハ汝ハ軍神ハ

加護有て今日此命を助りけると太刀と刀玉りり

五市ハ後陣ハ續きり朝比奈左衛門ハ能登守に涙り

合ハ能登守ハ少ハ馬上の達者持ハ此双の半ハ手

なり左衛門持る長刀打落し小肘を破て引寄せあり

たら兵士是取らむとてあハ此中へ投入ハ鉄阿彌